



新八千代病院
Shinyachiyo Hospital

新八千代病院は質の高い医療と心とむ環境を提供しています。

千葉県八千代市にある新八千代病院は、回復のためのリハビリテーションや長期の入院治療を必要とされる方にご利用いただいているベッド数295床の病院です。他の医療機関や施設と連携しながら地域医療の一端を担いつつ、質の高い医療サービスと心とむ環境に配慮した病院として、皆様が安心してお過ごしいただける医療機関を目指しています。

新八千代病院の役割

急性期病院

発症後1～2か月の間、治療を行います。

新八千代病院

回復期リハビリテーション病棟

急性期以降も治療が必要な方に対し、3か月程度のリハビリテーションを行い、社会生活への復帰を目指します。

療養病棟

長期的な入院治療を積極的に行います。

退院

退院後の連携機関

クリニック・訪問看護ステーション・居宅支援事業所・介護施設等と連携し、退院後の支援を行っています。



院長挨拶

現在の日本は、世界でも類を見ないほどの急速な高齢化を迎えつつあります。高齢化社会においては、医療の質の向上と同時に効率化が必要です。新八千代病院では、院内の質の向上はもちろんのこと、地域とのかかわりを通して効果が高く効率的な医療を提供しています。



外来は多くの専門性を持つ内科と歯科があり、夜間は週一回八千代市夜間急病診療に対応しています。病棟は地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟があります。受診・入院される方に柔軟に対応できる体制を構築しています。

医療機関には、地域にお住いの皆様が安心して過ごすための環境作りが必要と考えています。当院では千葉県より指定を受けている東葛南部地域リハビリテーション広域支援センターの業務を通して、医療・介護施設や住民の方々向けに、研修会や様々なネットワーク作りを実施しており、地域に開かれた病院を目指しています。

近年病院には、利用される方の考え方や信念に合わせて治療方針を決定するといった高度な医療サービスが求められています。当院では、“人としての尊厳と心和む環境を大切に、私も受けたいと思えるようなサービスを提供します”という理念のもと、心の和をモットーとし、利用される方の立場に立った医療の提供に向けて全職員一丸となり邁進しています。

院長 荒井泰助

病院の理念と使命

理念

人としての尊厳と心和む環境を大切にし
私も受けたいと思えるようなサービスを提供します

使命

- わたしたちは、保健・医療・福祉において、一人ひとりの利用者さまに合わせた質の高い安全なサービスを提供します。
- わたしたちは、職員一人ひとりの個性を尊重し、全職員が安心して仕事に従事できるような職場環境をつくります。
- わたしたちは、保健・医療・福祉において地域との連携を確立し、地域住民がいかなる時も信頼できるような環境を整備します。
- わたしたちは、保健・医療・福祉の発展に寄与するために、健全な経営をおこない、新たな価値を創造し続けます。



回復期 リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟とは、脳血管疾患を発症した方や大腿骨を骨折した方などに対して、日常生活動作を向上させるためのリハビリテーションを行う病棟のことです。病気や怪我などによるダメージがまだ大きく残っている時期に、集中的なリハビリテーションを実施することにより、心身の回復した状態となることを目的としています。

新八千代病院では、「こんなことをしてみたい!」というご要望を専門スタッフがしっかりと聞きし、備わっている能力が引き出されるために最も適したリハビリテーションを行っていきます。わたしたちスタッフ一同、一人ひとりに合った生活環境を手に入れ退院後も豊かな人生を送っていただけるよう、真心を込めてサポートをいたします。



リハビリテーションの特長

回復期リハビリテーション病棟では、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士と、リハビリテーション科医師、嚥下専門歯科医師、看護師、コメディカルがチームとなって集中したリハビリテーションを総合的に行っています。



01 多職種の連携によるユニット制を生かした最適なりハビリテーション

02 既往症や合併症への対応も可能な充実した診療体制

03 退院後を見据えた一人ひとりに最適なアフターケア

04 ご本人の立場に立ったおもてなし

05 摂食嚥下、口腔ケア、高次脳機能障害への対応等、専門性を生かしたアプローチ

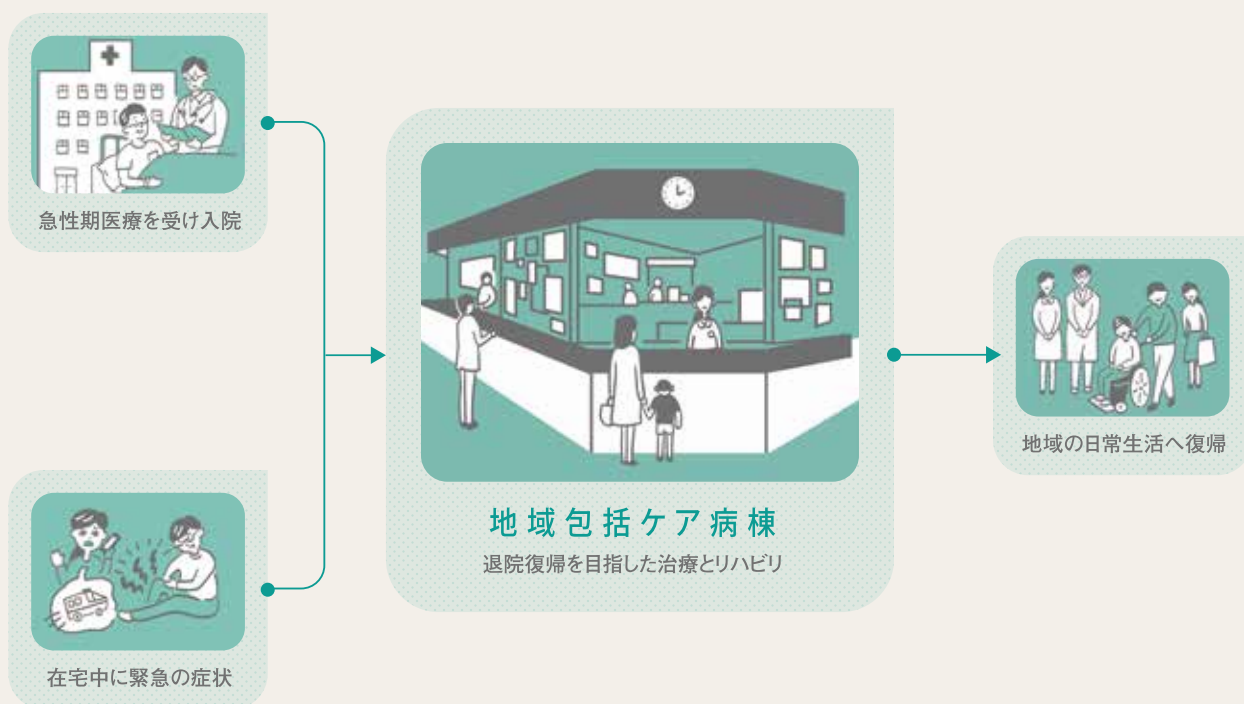


地域包括ケア病棟

地域包括ケア病棟では、急性期医療終了後や在宅療養中の緊急症状の際に、早期回復のための必要な医療が受けられます。高齢化社会が進むなかで、地域での暮らしをより身近にサポートすることができる機能を備えた新しい病棟です。



当院における地域包括ケア病棟の役割



早期回復のための 一時的な入院ができる安心

ご自宅や施設で生活する方にとって、突然発熱などの症状が出た際、一時的に入院できる病院が近くにあることは地域で安心して暮らすための支えとなります。当院の地域包括ケア病棟では、在宅療養中の急性症状に応じて直接入院することができ、早期に日常生活へ復帰するための必要な治療を受けることができます。

退院後の生活復帰を しっかりと見据えた医療の提供

急性期病院による医療が終了した後も、引き続き入院治療が必要な場合があります。当院では、他の医療機関から転院後、リハビリ等の生活復帰支援と併せて治療を継続することにより、回復後の日常を見据えながら退院を目指していきます。

療養病棟

療養病棟では、清潔感ある空間の中で、心の和をモットーとした家庭的な療養環境を目指しています。地域の医療機関や施設と連携しており、より重症の方に質の高い医療を提供できる体制を整えております。

主治医と複数の専門医が 連携する、充実した診療体制

当院では、1病棟を1名の医師が専任で担当し、病棟スタッフとチームで一人ひとりに集中かつ充実した医療を提供することができます。また、当院外来には多くの診療科を揃え、既往症や合併症をお持ちの方に対しても専門医がきめ細かく対応することが可能です。主治医と複数の診療科が連携し、長期療養される方に対しても継続的にフォローアップすることができる診療体制は、当院の特長の一つとなっております。

看護・介護の質向上の実践

心和会グループでは、医療の質を向上させる一環として、看護・介護の質を継続的に高めるための実践を多様なアプローチにより行っています。

総合ラウンドの実施

心和会グループでは、施設ごとの安全や環境整備を徹底するために、医療安全、感染対策、食環境の改善といったテーマごとに行う巡視活動を「総合ラウンド」と呼んで実施しております。定期的な現場の巡回による確認や検証を行うことで、改善活動が活発にサイクルし、看護・介護を含めた総合的なサービスの質を向上させることに効果をあげています。



外来

新八千代病院の外来は多くの診療科を有しており、多様な疾患に幅広く対応しております。既往症や合併症をお持ちの方に対し専門医がきめ細かく診察を行い、状況により他の診療科へスムーズに紹介する体制が整備されていることも、当院の特長の一つです。



ITや先進機器を活用し検査体制も充実

当院には、CT・MRI・内視鏡などの医療機器が備えられているほか、採血・エコーといった臨床検査も迅速に行う体制を整えております。また、電子カルテなどのITシステムを積極的に導入することで、ご利用の方の待ち時間が少なく、安心して診察を受けていただけるような運用を心がけております。



診療科

内科	血液内科	糖尿病内科	消化器内科	呼吸器内科	脳神経内科
整形外科	リウマチ・膠原病	眼科	泌尿器科	脳神経外科	耳鼻咽喉科
形成外科	皮膚科	リハビリテーション科	心療内科	アレルギー科	

夜間救急診療

八千代市の受託医療機関として、夜間の救急診療を担当しています。
(内科系：毎週火曜日)

歯科センター

一般的な歯科治療からより専門的な治療まで、幅広いニーズに応えられる歯科診療を行っています。拔牙やインプラント、顎関節症などの多岐にわたる口腔外科治療や、摂食・嚥下障害が疑われる方に対して専門的な検査や食事の指導を実施しています。



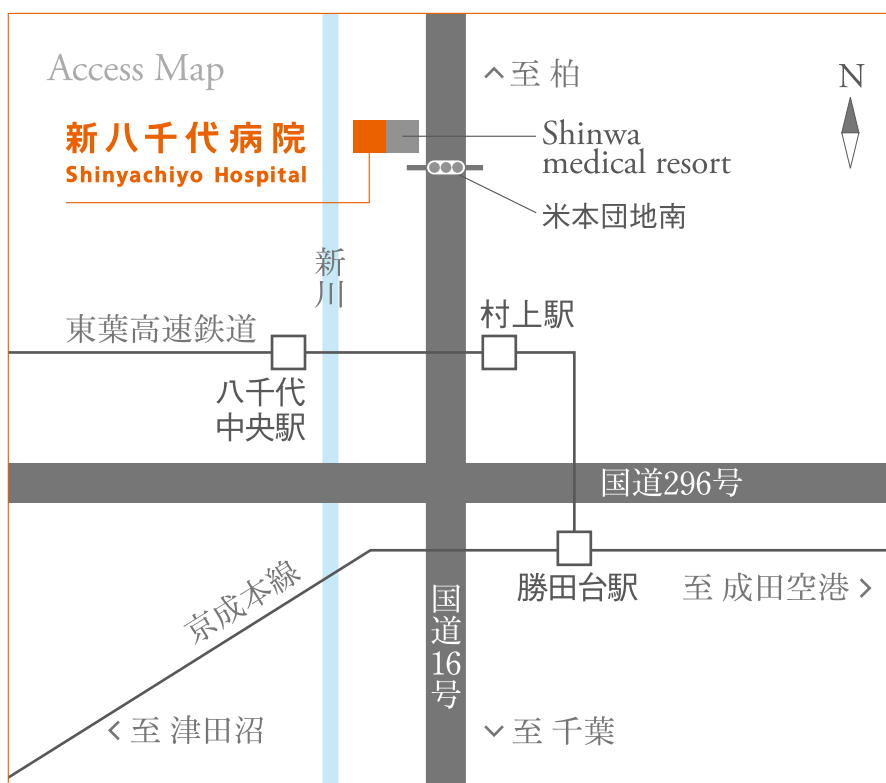
01 一般歯科

虫歯や義歯といった一般的な治療のほか、インプラント、レーザー治療など幅広く対応しています。

02 予防歯科

メンテナンスルームでは、歯科衛生士によるお口のセルフケア指導や歯周病、クリーニングやホワイトニングなど、快適な環境でお受けいただけます。





●京成電鉄・東葉高速鉄道／勝田台駅からのご案内

勝田台駅から東洋バスで米本団地行約15分
米本団地入口下車徒歩2分

●東葉高速鉄道／八千代中央駅からのご案内

八千代中央駅から東洋バスで米本団地行約10分
米本団地入口下車徒歩2分

●病院バスをご利用の場合

当院では送迎バスを運行しております。
ホームページにてバス時刻表をご覧ください。
詳細はお問い合わせください。

●お車をご利用の場合

国道16号
(柏方面より) 米本団地南交差点を右折
(千葉方面より) 米本団地南交差点を左折

新八千代病院
Shinyachiyo Hospital



〒276-0015 千葉県八千代市米本2167

TEL. 047(488)3251 (代)

FAX. 047(488)8807

www.harmonichearts.or.jp/shinyachiyo/